

令和3年度事業報告書

2021年5月1日～2022年4月30日

一般社団法人子どもアドボカシーセンターNAGOYA

1. 総会及び理事会の開催

- (1) 提示総会 2021年6月13日
- (2) 理事会 第1回理事会 5月31日
第2回理事会 11月29日
メール審議（養成講座開催について）4月1日
メール審議（国への意見書について）4月28日

2. 事業報告

- (1) 子どもアドボカシー研究会への参加
子どもアドボカシー研究会へ参加し、子どもアドボカシーの理解を深めた。
- (2) 子どもアドボケイト養成研究プロジェクト事務局運営（委託事業）
子どもアドボカシー研究会が主催する子どもアドボケイト養成研究プロジェクトの事務局として、基礎講座、実践講座のプログラムづくり及び認定の仕組みを作る事務局運営を行った。
実施期間：2021年5月1日～2022年4月30日
収入：300,000円
支出：123,860円（6月末まで事業継続）
- (3) 子どもの意見表明を支援するアドボカシーセンター創出のためのアクションリサーチ（委託事業）
 - ① 一時保護所訪問アドボカシーに向けて名古屋市と協議し訪問方法を検討した
 - ② 子どもアドボカシーユースアドバイザー委員会を開催し、広報についての意見をもらった。
 - ③ 研究会の事務局運営を行った。
実施期間：2021年8月1日～2022年3月31日 以降も継続中
収入：300,000円
支出：170,769円（事業継続中）
- (4) 子どもアドボカシー基礎講座開催
子どもアドボカシー研究会と共催で基礎講座を実施した。

実施期間：2021年10月17日～2022年1月16日

受講生：80名（内修了認定者70名）

収入：903,000円

支出：561,400円

(5) 子どもアドボカシー実践講座選択ユニットの開催

子どもアドボカシー研究会と共催で実践講座選択ユニットを実施した。

実施期間：2022年3月13日～5月15日

受講生：41名（内修了認定者37名）

収入：456,000円

支出：360,000円

(6) 連携プロジェクト

子どもアドボカシーセンターOSAKAと連携し、全国の子どもアドボカシーセンターと意見交換し、各団体の取り組みや課題など共有した。

第1回 2月27日

第2回 5月15日

(7) その他

こどもフォーラムと連携し、すべての子どものアドボカシーを実現するために、ユース会議を行い、子どもアドボカシーカフェの開催を検討し、児童館などで実施した。

令和3年度 損益計算書

2021年5月1日から2022年4月30日まで

一般社団法人子どもアドボカシーセンターNAGOYA

(単位：円)

科目	金額 (円)	
I 経常収益		
1. 受取会費		
正会員受取会費	115,000	115,000
2. 受取寄附金		
受取寄附金	583,000	583,000
3. 受取助成金等		
研究会講座開発事業	300,000	
熊本学園大学委託事業	300,000	600,000
4. 事業収益		
アドボカシー基礎講座	903,000	
アドボカシー選択ユニット	456,000	
アドボカシー基礎講座	374,000	
入門講座	15,000	
講師事業収益	22,448	1,770,448
5. その他収益		
受取利息	8	8
経常収益計		3,068,456
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
給料手当	374,000	
人件費計	374,000	
(2) その他経費		
謝金	466,000	
旅費交通費	134,480	
消耗品費	3,540	
認定料	105,000	
印刷費	600	
振込手数料	3,509	
その他経費計	713,129	
事業費計		1,087,129
2. 管理費		
(1) 人件費		
役員報酬	0	
給料手当	18,000	
人件費計	0	18,000
(2) その他経費		
法人県民税	33,200	
法人市民税	50,000	
書籍代	37,500	
消耗品費	9,160	
旅費交通費	0	
賃貸料	12,000	
通信費	15,046	
謝金	35,500	
研修費	12,000	
会費	10,000	
振込み手数料	1,080	
その他経費計		215,486
管理費計		233,486
経常費用計		1,320,615
当期正味財産増減額		1,747,841
前期繰越正味財産額		400,649
次期繰越正味財産額		2,148,490

開発費
科研費

昨年度分12,200

令和3年度 貸借対照表

令和4年4月30日現在

一般社団法人子どもアドボカシーセンターNAGOYA

科目・摘要	金額 (円)		
I 資産の部			
I 流動資産			
現金預金			
普通預金 東海ろうきん名古屋駅前支店	1,243,280		
普通預金 ゆうちょ銀行	903,740		
小口現金	1,470		
未収入金	0		
流動資産合計		2,148,490	
2 固定資産			
什器備品	0		
固定資産合計		0	
資産合計			2,148,490
II 負債の部			
I 流動負債			
短期借入金	0		
未払い金		950,000	
流動負債合計		950,000	
2 固定負債			
長期借入金	0		
固定負債合計		0	
負債合計			950,000
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		0	
当期正味財産増額		1,198,490	
正味財産合計			1,198,490
負債及び正味財産合計			1,198,490

監査の結果、上記のとおり相違ありません。

令和4年7月29日

監査 鈴木 省男

監査報告書

令和4年7月29日

一般社団法人 子どもアドボカシーセンターNAGOYA

代表理事 奥田 陸子殿

監事 鈴木省男 

私、鈴木省男は、当法人の令和3年5月1日から令和4年4月30日までの令和3年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

監事は、理事等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事等からその職務の執行について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。

以上の方法によって、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類及びその附属明細書について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

(2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

計算書類及びその附属明細書は、当協会の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上